

提案①・福祉タクシー券を他制度との選択制とし、社会参加を促進する

自由記入欄：

つくば市障害者福祉タクシー利用券（以下、「タクシー券」）制度について、実際にその制度を利用する当事者である障がい者の方から、タクシーだけに限定されると利用しづらいという意見が出ており、かつ利用実績も低いという現状をふまえれば、制度（予算の使い方）自体を見直す必要があると考えます。

どのように見直すべきかについては、タクシー券制度のそもそもの目的に立ち戻って検討する必要があります。

その目的が、「障がい者の方が市内を移動しやすいようにすること」なのであれば、ご提案のようにTXやバスなどタクシー以外の交通手段も選択できるようにすれば良いでしょう。

他方、さらに広く「障がい者の方の社会参加の促進」を目的とするのであれば、予算の使い途は交通手段に限定せず、さらに広く当事者の方々から社会参加に必要なものが何かをヒアリングし、その意見をふまえて制度を作り直すべきであると考えます。

以上より、ご提案通りではなく、さらに良い制度への改革が可能なのではないかと考え、回答は①ではなく②といたしました。